

H30年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H30.7.10	浸水目安の 表示について	公民館など市内の公共施設に想定浸水位置を表示し、市民に周知、啓発してはどうですか。	公共施設等への想定浸水深の表示につきましては、現在のところ考えておりませんが、西尾市地震・津波ハザードマップにて確認することができますので、ハザードマップを活用した周知・啓発に努めてまいります。なお、津波災害時に浸水想定区域外へ避難するための避難誘導看板については、設置を検討しております。	危機管理課	防災・災害
H30.7.11	土石流発生 地域住民に 対する啓発 について	土石流による家屋、人命被害が頻発しているこの頃となりました。ハザードマップでは注意喚起地域となっていると思いますが、市民により確実に認識していただく手立てを行う必要があると考えます。そのため、自主防災会を通じた、あるいは、個別に文書による意識付けを行うなど取り組むべきと考えます。	市では、平成28年12月に土砂災害ハザードマップを作成し、土砂災害の恐れのある全小学校区の各家庭に配布致しました。また、新たに土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に指定された土地の所有者及び該当町内会を対象に、市職員も同席した愛知県主催の説明会を開催するなど、周知・啓発に努めております。昨年、台風21号の接近の際、西尾市では、初めて土砂災害に関する「避難準備・高齢者等避難開始」を発令しました。この際の対応として、関係自主防災会長に、メールにて関係住民の方への避難を依頼しましたが、ほとんどの自主防災会長がどのように対応して良いのか分かりませんでした。この時の反省から、今年の自主防災会長会議においては、土砂災害警戒区域に係る山間の世帯等を把握しておき、土砂災害に関する避難勧告等が発令された場合は、連絡のできる体制を構築していただき、避難を促すよう依頼しました。今後、更に市としては、防災訓練や防災講話等のあらゆる機会を通じて、土砂災害に対する周知・啓発に努めてまいります。	危機管理課	防災・災害
H30.7.31	新吉良支所 の基礎地面 の高さにつ いて	新吉良支所の基礎地面は、現支所の高さと比べても低く思われます。津波、川の氾濫などを想定したとき、できるだけ基礎地面は高くすべきであると考えます。	新吉良支所の基礎地面の高さにつきましては、津波や河川の氾濫による洪水等の発災時に、新吉良支所が継続使用できるようにハザードマップ、標高などから検討し、1階床面(基礎地面高)は地盤面から1.1m、2階床面は地盤面から6.2mとしております。現吉良支所との比較につきましては、現吉良支所の1階床面は、地盤面から0.45mであり、新吉良支所の1階床面の方が0.65m高くなっております。	資産経営戦略課	行政
H30.7.31	小、中学校 へのエアコン 設置につい て	温暖化や異常気象により、熱中症の危険性がクローズアップされており、実際に私の娘も小学校で熱中症になり倒れてしまいました。幸い無事でしたが、豊田市の小学生のように死亡事故が起きてからでは、取り返しがつかないと思います。近隣の岡崎市においても、小、中学校へのエアコン設置に動き出すとの報道がありました。西尾市もどうか、早急な判断をお願いします。子どもたちの生命に関わることなので、優先的に決議をお願いします。	暑さ対策として、扇風機を整備し対応しているのが現状ですが、今年のような酷暑では、児童や生徒、そして先生たちにとっても、大変な学習環境であると十分に認識しております。本市のエアコン設置計画ではありますが、2020年度の設置完了を目標にスピード感を持ってを進めてまいります。	教育庶務課	施設

H30年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H30.7.31	台風など緊急時における防災無線について	先日の台風時、防災無線による緊急放送が流れましたが、風、雨の音で何を言っているかわかりませんでした。市ホームページもダウンしていたので、緊急時における市民への周知について、しっかりと対応して欲しいです。	<p>【秘書課】 台風12号が接近している中、市ホームページが一時閲覧できない状態となり、大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。原因は、ホームページへの一時的なアクセス集中によるものであります。今後につきましては、台風接近などホームページへのアクセス集中が想定できるものについては、ホームページ管理業務委託会社と連携を図り、定期的な監視体制を強化してまいります。</p> <p>【危機管理課】 防災無線による放送は、雨天時や風向きなどの気象条件により、聞こえづらい地域もあります。防災無線の放送が聞き取れなかった場合の確認方法としまして、放送内容を無料で聞くことのできる、テレホンサービス(0120-96-8111)を開設しておりますのでご活用ください。また、今年度、携帯電話やスマートフォンにより防災無線の放送内容を確認できる防災アプリ及びメール配信サービスの導入を予定しており、さらなる情報伝達体制の強化を図ってまいります。</p>	秘書課 危機管理課	防災・災害
H30.8.6	一色マラソンをフルマラソンに変更する案について	西尾市がフルマラソンを開催するという噂を耳にしました。人を集めるため、話題作りのために、市のトップである中村市長が考えたのであれば、しっかりとプランを組んだ上で、どんどん進めてもらえばいいと思います。ただ、懸念することは、一色マラソンとは比べ物にならないくらいの費用をかけて開催するにもかかわらず、何も成果が上がらない自己満足な結果に終わることです。確固とした目的を掲げ、費用対効果などを熟慮して取り組まれるに違いないと信じておりますが、この件について、進捗状況やお考えを教えてください。	フルマラソン大会については、「三河湾沿岸を舞台にしたフルマラソン大会の開催に向けて準備を進める」と平成30年度施政方針で位置付けています。県内でもあまり実施されていないフルマラソン大会を開催し、西尾市にさらなる多くのランナーを迎えることにより、参加者の健康の維持増進、関係者同士の交流、さらにスポーツ振興によるイメージアップや観光PRを促進していきたいと考えております。進捗状況としましては、先進地であります静岡県島田市の「しまだ大井川マラソン」と岐阜県揖斐川町の「いびがわマラソン」を視察しました。平成30年度にフルマラソン実行委員会を立ち上げ、大会の運営方法やコース案等について検討し、平成33年度開催に向けて協議してまいります。	スポーツ課	文化・スポーツ
H30.8.15	一色町B&G海洋センターのプールについて	台風の被害により設備が破損し、まもなく施設が廃止されるかもしれないという話を耳にしました。もしできることなら、屋根を取り除いた屋外プールにして、毎年夏季だけ一般利用できるようにご検討いただければと思います。また、平坂中学校の50メートルプールについても、以前のように一般利用できるように考えていただければ幸いです。よろしく願いいたします。	広報におしお4月1日号でお知らせしておりますが、公共施設再配置の一環として進めているPFI事業で、一色B&G海洋センタープールは、「大規模改修が必要となった場合には解体」という方針が出されています。現在、台風の被害で上屋が破損し、屋外プールとして開館しておりますが、夏季終了後のプールのあり方については、この方針に沿って検討してまいります。 なお、ご提案いただいた平坂中学校プールの一般利用については、学校体育施設開放事業に加えることは考えておりませんので、よろしく願いいたします。吉良地区には、1年中泳ぐことができる室内温水プール「ホワイユエブ21」がございますので、ぜひご利用ください。	スポーツ課	施設

H30年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H30.8.17	道路沿いの目立つゴミについて	市内の道路沿いのゴミが目につきます。このことは、我が国全体で言えることだと考えます。既に、「ゴミのポイ捨てをやめよう」という啓発活動や施策を展開している自治体はあるかもしれませんが、美しいまちづくりの一環として、まちが汚れていれば、人の心も乱れ、犯罪の温床となるかも知れません。条例を制定して取り組むとか、町内会を通じ、一斉に撤去活動をするなど、施策を考えてもらえないですか。	市では、ごみの散乱防止を目的とした「西尾市空き缶等ごみ散乱防止条例」を制定しています。条例に基づき、5月30日から6月5日まで及び10月1日から10月7日までを「ごみ散乱防止市民行動週間」としております。期間中は、広報にしおや町内会を通じて市民参加の清掃活動を実施しています。お寄せいただいたご意見を参考にし、今後も美しいまちづくりに努めてまいりますので、よろしくをお願いします。	ごみ減量課	環境・衛生
H30.8.22	街路樹が鳥の寝床になっている件について	数年前から、校舎(学習塾)の前の街路樹が鳥の寝床になっています。そのため、夕方になると大量の鳥が飛来し、騒音レベルの鳴き声、羽や糞による校舎及び歩道の汚れ、臭いに困っています。年々、飛来する鳥の数が増えているような気もします。これまで、スズメが寝床にしていますが、少し大型のムクドリも大量に飛来するようになり、増々状況が悪くなってしまおうと思ひ、連絡させていただきました。校舎前から道路にかけての歩道も頻繁に掃除していますが、正直キリがありません。校舎前の街路樹だけを撤去するというのは、いろいろな面から考えて難しいと思ひます。しかし、街路樹の根元の土の部分から歩道にはみ出した枝の剪定や、大量の鳥が止まれないよう枝の数を減らす剪定をしていただくだけでも、少しは状況が改善すると思ひます。台風や大雨の後には、大量の鳥が寝床にしているため、たくさんの鳥の死骸が歩道に残されます。それを片付けるのも本当に大変ですので、対応をお願いしたいです。一度、ご検討をお願いいたします。	午後7時頃、現地確認をいたしました。ご指摘のとおり街路樹には、大量のムクドリが飛来していました。市道の街路樹に関しましては、定期的な剪定による維持管理を行っており、この路線は9月上旬を予定しております。本来、街路樹には、都市部の緑化、景観への配慮という目的がございます。今年度の作業につきましては、ムクドリの飛来数減少に効果があるよう、枝を減らすなどの剪定で対応したいと考えておりますが、景観を損なうほどの強剪定は困難ですので、ご理解いただきたいと思ひます。	公園緑地課 土木課	住まい・まちづくり

H30年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H30.9.6	防災に関する提案について	<p>先日(9/4)の台風の際、夜中の11時半頃防災放送が流れていました。同時に携帯やスマホに防災メールが届きました。放送は、暴風雨でほとんど聞くことができず、メールには「詳しくは西尾市ホームページにて」と書いてあったので、見るとサーバがダウンしていました。自分は、以前も防災に関する放送については、同じ内容をTwitterやフェイスブックなどで情報提供してもらえないかとお願いしたことがあります。他の自治体では、市や町の公式アカウントを持ち、情報を発信していますが、なぜ西尾市ではできないのでしょうか？聞こえない防災放送、見ることができない市ホームページ、何の意味があるのでしょうか？9/4、深夜の状況は切迫していたと思います。必要な人に必要な情報が届くような施策をお願いします。結局、当日は、市内に住む友人からのLINEや、Twitterでつぶやいている人がいないか自分で検索し、情報を集めました。自分の地域が避難しなければならない場所なのかどうか、避難場所はどこなのか、市民が分かる方法で、分かるように情報を提供してこそ公的サービスじゃないでしょうか？是非とも、ホームページだけでなく、TwitterやFacebookなどの公式アカウントを作り、非常時だけでなく普段の情報も提供するなど、SNSを活用してもらいたいと思います。</p>	<p>【秘書課】 9月4日の21号台風の際は、ホームページにアクセスが集中し、一時的にサーバがダウンしてしまい、大変ご迷惑をお掛けしました。災害時でも確実にホームページが閲覧できるよう対策を講じる事はもちろんですが、ご指摘のとおりSNSなどホームページ以外の媒体を通じて情報を提供することも必要であると考えます。市では、現在、公式Twitterを運用しており、普段からホームページの到着情報や不審者情報、災害対策情報を発信していますので、今後も効果的な情報伝達に努めてまいります。</p> <p>【危機管理課】 防災無線による放送は、雨天時や風向きなどの気象条件により聞こえづらいことがあります。防災無線の放送が聞き取れなかった場合の確認方法としまして、放送内容を無料で聞くことのできる、テレフォンサービス(0120-96-8111)を開設しておりますのでご利用ください。また、今年度携帯電話やスマートフォンにより防災無線の放送内容を確認できるアプリ及びメール配信サービスの導入を予定しており、さらなる情報伝達体制の強化を図ってまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。西尾市公式Twitterにつきましては、災害時の情報発信手段の確保を目的に平成24年3月より開設しており、平時からイベント情報や観光情報、ホームページ到着情報、災害対策情報、不審者情報などの行政情報を発信しております。今回の台風21号に関しまして、災害対策本部設置に関する投稿は行いましたが、避難準備情報発令時に周知は行いませんでした。今後は、Twitterも積極的に活用し、考えられる情報伝達手段により災害情報をお伝えしてまいりますのでよろしくお願いいたします。</p>	秘書課 危機管理課	防災・災害

H30年7月～9月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H30.9.6	二の沢川の 氾濫につい て	家の裏に二の沢川が流れています。土地が低いため、大雨のたびに川が溢れて道路が冠水しています。一昨日の夜も(避難準備が発令されていた時)川があふれ、道路が冠水し、近隣の住宅では床下浸水をしていました。いつも、ベランダから川を確認してはヒヤヒヤしています。このままでは、いつか床上浸水します。コンクリートで作ってある川なので、川に蓋をする、フェンスにブロックを積む、川のヘドロを除去する(だいぶ溜まっています)、川の流れを良くするなど、とにかくなにか対策をしていただきたいです。よろしくお願いたします。	台風21号の影響により、二の沢川が溢れ、ご心配ご迷惑をおかけして申し訳ございません。道路の冠水等につきましても確認はしております。お住いの地域は、二の沢川の流下能力不足により水位が高くなり、道路側溝の水を自然排水できないため、浸水すると考えられます。二の沢川の改修につきましては、管理者である愛知県により順次下流から整備を進めていただいています。河川断面を確保するために、県道蒲郡碧南線に架かる宮東橋の架け替えを計画しており、用地買収や物件補償など進めていただいております。本市といたしましても、一刻も早く改修が進むように愛知県に対し、引き続き強く要望をまいります。なお、川に蓋をする事やブロックを積む事については、その効果が期待できないと考えており、有効な対策として、下流より順次河川幅を広げる、河床を掘削するといった抜本対策が必要と考えていますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。川の浚渫につきましては、現地確認を行い、適切に維持管理をまいります。	河川港湾課	防災・災害
H30.9.25	カーブミラー が見にくい箇 所について	西尾中学校に通う子供を持つ親です。うちから西尾中までに通う道の間にどうしても危ない箇所があり、ご連絡させていただきたくす。西尾中西の交差点の少し西に丁田市民農園があります。その農園の西側に南北へ抜ける一旦停止付きの細い道があり、丁田市民農園北を走る通学路と交差している部分があります。そこは、朝、市民農園西の道路を抜け道として使用する車もあり、一旦停止が線上で守られていません。線を越えて、停止している状態です。さらに、市民農園北の通学路を西側から西中方面へ自転車で行くと、その市民農園西の道路と交差する部分にカーブミラーがありますが、反対の民家の木が非常に邪魔で、自転車の視点からは車が来ているかどうか判別しにくい状態です。今のままでは、カーブミラーがその役目を果たしていないと思います。我が子も複数回、車と接触しそうになったと言っています。一旦停止を無視する車がなくなればいいのですが、せめて民家の木を伐採するようお願いしていただき、カーブミラーを見えるようにしていただけないでしょうか。子どもには、よくそのカーブミラーを見て、車が来ないことを確認し、通学するように伝えたいと思います。以前、この件について、市役所に問い合わせましたが、地元町内会に話してくださいとのことでしたが、連絡先も分からず困っています。	日頃は、交通安全に対してご関心を持っていただきありがとうございます。現地を確認したところ、ご指摘のとおり、民地の樹木により、道路反射鏡(カーブミラー)が少し見にくくなっておりました。樹木の伐採をしてほしいとのことですが、民地の樹木であり、市で伐採することが難しいため、所有者の方に状況を説明し、指導してまいります。また、一時停止ラインにつきましても確認したところ、少しわかりにくい状況でありましたので、ドライバーから見てもわかりやすい一時停止表示を路面に施すよう業者に依頼し、ラインの引き直しをまいります。	土木課	交通・防犯